

日本脳炎ワクチンの接種間隔バリエーション A [標準型]

【 3歳未満： 0. 25mL, 3歳以上： 0. 5mL 】		《 定期接種〔定期に準ずる接種〕—◆, 任意接種 —◇ 》		
	I 期 【 6～90ヶ月 】	II 期 【 9～12歳 】	中学～成人	備考
標準	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—		I ①②:6-28日間隔, ②③:6月-1.5年後〔3年まで〕 II ④:9-12歳
【1】	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—		I ①②:6月-1.5年間隔, ②③:6-28日間隔 II ④:9-12歳
【2】	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—		I ①②③:6月-1.5年間隔 II ④:9-12歳
【3】	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—		I ①②:6-28日間隔, ②③:約2-3年 II ④:9-12歳
【4】	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—		I ①②:約2-3年, ②③:6-28日間隔 II ④:9-12歳
【5】	① ② ◆—◆—	③ ④ —◆—◇—		I ①②:6-28日間隔, ③:3年以上 ③④:6月-3年程度
【6】	① ② ◆—◆—	③ ④ —◆—◇—		I ①②:6-28日間隔, ③:5年以上 ③④:6月-1.5年後,
【7】	① ◆—	② ③ ④ —◆—◇—◇—	⑤ —◇—	I :①, II ②③:約1カ月間隔 (②から打ち直す) ③④:6月-1.5年後, ⑤:5-10年後
【8】	① ② ◆—◆—	③ —◆—	④ —◇—	I ①②:6-28日間隔, II ③:6月-3年後 ④:5-10年後
【9】		① ② ③ ◆—◇—◇—	④ —◇—	II ①②:約1カ月間隔, ②③:6月-3年後 ④:5-10年後
【10】		① ◆—	② ③ ④ ⑤ ◇—◇—◇—◇—	II :①, ②:3年以上②③:約1カ月間隔 ③④:6月-3年後 ⑤:5-10年後 (②から打ち直す)
【11】			① ② ③ ④ ◇—◇—◇—◇—	①②:約1カ月間隔, ②③:6月-3年後 ④:5-10年後 (②から打ち直す)

初年度に2回接種するように努める。基礎免疫1期3回と、5-10年後の追加2期が重要。最終接種から10年で低下する。必要に応じて10年毎に追加で1期2回後の追加間隔「おおむね1年」とは、臨床的には「6カ月から約3年まで」と考えて支障はない。 2016 名鉄病院予防接種センター

*この推奨スケジュールは、医学的に、被接種者の健康管理のために考えたものです。定期接種に該当しないこともありますからご注意ください。

日本脳炎ワクチンの接種間隔バリエーション B〔臨時期間用〕

平成7年(1995年)6月1日から平成19年(2007年)4月1日生まれの《定期接種—◆, 任意接種—◇》				
《N》	1回も接種していない	1期の初回2回目、追加、2期まで、所定の間隔に準じて接種する。		
【1】		① ② ③ ④ ◆—◆—◆—◆—	I ①②:6-27日間隔, ②③:6月-1.5年後〔3年まで〕 II ④:9-12歳	
《I》	1回のみ接種	3回を計画的に接種。リスクに応じて、任意接種で5回目を計画する。		
【2】	① ◆—	② ③ ④ —◆—◆—◆—	①から5年以上たった場合; ②③:6-27日間隔 ④:3年から5年で追加(国内で生活、低リスクの場合)	
【3】	① ◆—	② ③ —◆—◆—	④ —◆—	①から3-4年以内の場合; ②③:6-27日間隔(1期終了) ④:5-10年後(19歳まで)
【4】	① ◆—	② ③ ④ —◆—◆—◆—	⑤ —◇—	①から5年以上たった場合; ②③:6-27日間隔 ④:6カ月から3年で追加(アジア、養豚場など) ⑤2期相当を追加
【5】	① ◆—	② ③ ④ —◆—◆—◆—	⑤ —◇—	①から5年以上たった場合; ②を済ませて、③を6-12月程度で。 ④:6-12月で追加、⑤2期相当を追加
《II》	2回のみ接種	2回を計画的に接種。リスクに応じて、任意接種で5回目を計画する。		
【6】	① ② ◆—◆—	③ ④ —◆—◆—	⑤ —◇—	②から5年以上たった場合; ③④:6-27日間隔で2回で定期分終了 ⑤:低リスクでも不足なので、3-5年後に任意接種で追加
【7】	① ② ◆—◆—	③ ④ —◆—◆—	⑤ —◇—	②から5年以上たった場合; ③を済ませて、④を6-12月程度で終了 ⑤:低リスクでも不足なので、3-5年後に任意接種で追加
【8】	① ② ◆—◆—	③ —◆—	④ —◆—	①②をほぼ基準で済ませ、3年以内に③を接種。(1期終了) ④:5-10年後に追加。(2期相当)
【9】	① ② ◆—◆—	③ —◆—	④ ⑤ —◆— —◇—	①②をほぼ基準で済ませ、5年以上たって③を接種。 ④を6-12月程度で追加。⑤:リスクにより、3-5年後に任意で追加
《III》	3回まで接種	定期では1回のみであるが、任意接種での追加も計画する。		
【10】	① ② ③ ◆—◆—◆—		④ —◆—	1期分は済みとして、5-10年で追加接種する。(2期相当)
【11】	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—	⑤ —◇—	3年以内に④を追加した場合、⑤:5-10年後に任意接種で追加する ④を任意接種で済ませてたら、⑤は定期で接種できる。(19歳まで)
【12】	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—	⑤ ⑥ —◇— —◇—	1期2期とも終了後、リスクが高まれば⑤さらに⑥を追加する 10-20年以内なら1回、それ以上か、記録不明時は2回追加する

ケース毎に微妙に、推奨スケジュールは異なるが、標準型を念頭に計画する。任意での追加も考慮する。 2016 名鉄病院予防接種センター

*この推奨スケジュールは、医学的に、被接種者の健康管理のために考えたものです。定期接種に該当しないこともありますからご注意ください。

DPT三種混合・DPT-IPV4種混合ワクチンの接種間隔バリエーション

定期接種〔定期に準ずる接種〕;—◆: I期 DPT 0.5mL, —◇: II期 DT 0.1mL, 任意接種;—▼: DPT 0.5mL, —▽: DPT 0.2mL				
	I 期初回【3~90ヶ月】	追加【初回後6月~】	II 期【11・12歳】	備考
標準	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—	⑤ —◇—	I ①②③: 20-56日間隔, ④: 1-1.5年後 II ⑤: 11・12歳
【1】	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—	⑤ —◇—	I ①②: 57日-6月, ②③: 20-56日間隔 ④: 1-1.5年後 II ⑤: 11・12歳
【2】	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—	⑤ —◇—	I ①②③: 57日-6月間隔 ④: 1-1.5年後 II ⑤: 11・12歳
【3】	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—	⑤ —◇—	I ①②: 20-56日間隔, ②③: 57日-6月 ④: 1-1.5年後 II ⑤: 11・12歳
【4】	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—	⑤ —◇—	I ①②③: 6月-数年間隔 (百日咳は弱い) ④: 6月-1.5年後 II ⑤: 11・12歳
【5】	① ② ◆—◆—	③ —◆—	④ —◇—	I ①②: 20-56日間隔 ③: 6月-1.5年〔追加〕 II ④: 11・12歳
【6】	① ② ③ ◆—◆—◆—		④ (⑤) —◇—▼—	I ①②③: 20-56日間隔, II ④のみでも可 II ④⑤: 1月-1年で追加〔⑤任意接種〕
【7】	① ② ③ ◆—◆—◆—		④ —▼—	I ①②③: 20-56日間隔, II ④〔任意接種〕
【8】	① ② ◆—◆—		③ ④ —▼—▼—	I ①②: 20-56日間隔 II ③④: 6月-1.5年で追加〔任意接種〕
【9】	① ◆—		② ③ ④ (⑤) —▼—▼—▼—▼—	I ①, II ②③: 約1-2カ月間隔, ④: 6月-1.5年後 ⑤: 5-10年後に追加を指導〔全て任意〕
【10】			① ② ③ (④) —▼—▼—▼—▼—	II ①②: 約1-2カ月間隔, ②③: 6月-1.5年後 ④: 5-10年後に追加を指導〔全て任意〕
【11】	① ② ③ ◆—◆—◆—	④ —◆—	⑤ ⑥ —◇— —▼—(▼)	⑥: 標準後、必要に応じて5-10年毎に追加〔>20年で▼〕 職業・スポーツ・海外渡航・環境など

破傷風は最終接種から約10年で、多少低下してくる。必要に応じて10年毎にDPTで追加(▼)する。 2016 名鉄病院予防接種センター
昭和43年以前の生まれは、破傷風を接種していないので【DP世代】、破傷風を1か月間隔で接種し、1年後にはDPT:0.5ml(▼)で追加するとよい。

*この推奨スケジュールは、医学的に、被接種者の健康管理のために考えたものです。定期接種に該当しないこともありますからご注意ください。